

2023年3月8日

関係各位

公益財団法人日本国際フォーラム  
理事長 渡辺 まゆ

「ユーラシア・ダイナミズムと日本外交」研究会（オンライン開催）

### 公開セミナー開催のご案内

## 「ウクライナ戦争2年目の行方：日本、そして国際社会の役割」

この度、日本国際フォーラム（JFIR）の「ユーラシア・ダイナミズムと日本外交」研究会（主査：渡邊啓貴 JFIR 上席研究員）は、3月27日（月）に公開セミナー「ウクライナ戦争2年目の行方：日本、そして国際社会の役割」を下記要領にてオンライン開催いたしますので、ご案内申し上げます。

ロシアのウクライナへの軍事侵攻は2年目に突入しました。連日メディアで戦局や戦況について、様々な報道や分析が報じられる一方で、戦争終結に関する見通しは、今現在も見えていません。また、戦争の長期化に伴い、その影響は、国際政治・経済、外交、軍事等にまで及び、この1年で世界の在り様を大きく変えました。こうした中、主要7カ国（G7）首脳は24日、オンライン会議を開き、ロシア制裁の強化を盛り込んだ首脳声明を発表するとともに、日本もまた、ロシアへの新たな追加制裁を表明しました。他方、中国は新たな文書を発表し、ロシアとウクライナの早期の停戦を呼びかける一方で、ロシアとの連携強化の動きも加速させています。さらには、ロシアの核兵器使用の可能性も指摘されており、一刻の猶予も許されない状況が続いています。とりわけ、この戦争がユーラシア大陸で起こっていることは無視することができず、今後、日本を含め、国際社会の外交スタンスはどうあるべきなのでしょう。まさに、今我々は、歴史的な分水嶺に立っているといえます。

そこで本セミナーでは、日本におけるユーラシア研究の第一人者たちが一堂に会し、今後、ユーラシアおよび国際社会の構造はどう変化するのか、そして、この戦争の行方はどうなるのでしょうか。皆様とともに縦横に議論できればと考えております。

つきましては、ご出席希望の方は、3月24日（金）までに Web フォームまたは E メール（[meeting@jfir.or.jp](mailto:meeting@jfir.or.jp)）にて当フォーラム宛（担当：高畑、奥住）にその旨をご返信ください。皆さまからのご応募をお待ちいたしております。

※本セミナーは、当フォーラムが令和2年度より実施している研究事業「『多元的グローバリズム』時代の世界の多極化と日本の総合外交戦略」の分科会「ユーラシア・ダイナミズムと日本外交」の一環として実施するものです。

1. 日 時：2023年3月27日(月)14時から15時半まで（Zoom 開室は13時50分から）
2. 開催形式：ZOOM ウェビナーによるオンライン配信
3. 言 語：日本語
4. プログラム  
開会挨拶

高畑 洋平 JFIR 上席研究員  
議長  
渡邊 啓貴 JFIR 上席研究員／帝京大学教授／東京外国語大学名誉教授  
基調報告者  
松寄 英也 津田塾大学専任講師  
廣瀬 陽子 JFIR 上席研究員／慶応義塾大学教授  
宇山 智彦 北海道大学教授  
小泉 悠 東京大学先端科学技術研究センター専任講師  
リードコメント  
杉田 弘毅 共同通信特別編集委員  
今井 宏平 日本貿易振興機構アジア経済研究所研究員  
土屋 大洋 慶應義塾大学教授  
ギブール・ドラモット 仏国立東洋言語文化大学准教授  
自由討論（参加者全員）  
閉会

5. 参加費：無料

※定員になり次第締め切りとさせていただきますので、お早めにお申しください。

6. 参加申込方法：下記フォームより①お名前、②お肩書き、③メールアドレスなど、必要事項をご記入の上、3月24日（金）正午までに本研究会担当の高畑、奥住宛にご送信ください。お申込みいただいた皆様には会合までにメールにて参加用 URL 等の詳細を送信いたします。

<https://forms.gle/6iJ5CPh79uZTmxEu9>